

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	岡学園トータルデザインアカデミー
設置者名	学校法人 岡学園トータルデザインアカデミー

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
服飾・家政専門	ファッション科 ファッションクリエーターコース	夜・通信	56 単位	6 単位	
服飾・家政専門	ファッション科 ファッションスタイリングコース	夜・通信	53 単位	6 単位	
文化・教養専門	デザインビジネス科 グラフィックデザインコース	夜・通信	35 単位	6 単位	
文化・教養専門	デザインビジネス科 イラストデザインコース	夜・通信	37 単位	6 単位	
文化・教養専門	長野プロデュース科	夜・通信	40 単位	6 単位	
文化・教養専門	高度専攻科	夜・通信	8 単位	3 単位	
服飾・家政専門	高度専攻科	夜・通信	8 単位	3 単位	
(備考)	ファッション科、ファッションスタイリングコース、2年次選択コースとしてブライダルプロデュース専攻あり				

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページにある情報公開内実務教員の頁 ( <a href="https://okagakuen.com/information-disclosure/">https://okagakuen.com/information-disclosure/</a> )
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名	なし
(困難である理由)	

## 様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	岡学園トータルデザインアカデミー
設置者名	学校法人 岡学園トータルデザインアカデミー

### 1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページにある情報公開内理事名簿の頁 (<https://okagakuen.com/information-disclosure/>)

### 2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	研究所代表	2022年4月1日 から 2024年3月31日	おもてなし未来塾長などの経験を活かし、学生及び教師の人間力を高める思考方法を指導・アドバイス
非常勤	団体専務理事	2022年4月1日 から 2024年3月31日	長年の行政経験を活かし地域創生や危機管理など様々な面での総合的アドバイス
非常勤	前自治体首長	2022年4月1日 から 2024年3月31日	地方都市を代表する個性的な街創りから、オリジナリティを活かした学校運営のアドバイス
非常勤	会計事務所代表	2022年4月1日 から 2024年3月31日	財務面における安定した学校運営の指導・アドバイス
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	岡学園トータルデザインアカデミー
設置者名	学校法人 岡学園トータルデザインアカデミー

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>
<p>(授業計画の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>シラバス作成委員会にて決定。新年度に向け校長より1月に年度方針の発表。これに基づき各授業担当教師が年間授業計画を2月上旬に作成。その後は各科による部会にて業界毎の時代に沿った技術と知識を習得すべく内容の擦り合わせを実施後、再度全体会議にて内容の開示と承認を経て2月末に決定。なおシラバスの公開・更新時期は4月を予定。</p>
<p>授業計画の公表方法</p> <p>ホームページにある情報公開内授業計画の頁 (<a href="https://okagakuen.com/information-disclosure/">https://okagakuen.com/information-disclosure/</a>)</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>(成績評価・履修認定の方法)</p> <p>成績評価及び履修認定に関する規定は次のとおり</p> <p>学則 第18条 学習の評価に関する事項は校長が別にこれを定める</p> <p>第19条 課程修了の認定は出席時数及び各項目の試験・提出物、授業態度等を評価し校長が別に定める</p> <p>出席率、授業態度、課題提出物、検定結果、技術力、発想・表現力等をアセスメントに学修成果を適正に評価。</p> <p>出席率に関しては85%を下限とし単位授与</p> <p>(実施状況)</p> <p>各学生の学習成果に基づき、あらかじめ設定した成績評価の方法・基準により、厳格かつ適正に単位授与又は履修認定を実施している。</p> <p>(<a href="https://okagakuen.com/information-disclosure/">https://okagakuen.com/information-disclosure/</a>)</p>

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

成績付けに関してはGPAにて数値を算出。当校としてのアセスメント基準を作り教師個人の主観だけに偏ることなく評価をしている。主に技術力と共に人間力に関しても重要視し、実社会にて活躍できるバランスの取れた人間形成に注力している。

GPA算出方法

各授業評価 (出席率点数×0.2)+(授業態度点数×0.2)+(退出物点数×0.15)+(検定結果点数×0.15)+(技術力点数×0.15)+(発想表現力点数×0.15) =GP

GP S=10 A=9~8 B=7~4 C=3以下 GPA=(4×Sの単位数)+(3×Aの単位数)+(2×Bの単位数)+(1×Cの単位数)/総単位数

あらかじめ設定した算出方法によりGPA等の数値を適切に算出している。

客観的な指標の算出方法の公表方法

参考資料 成績評価基準等及び成績分布

ホームページにある情報公開内成績評価の頁 (<https://okagakuen.com/information-disclosure/>)

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

方針

本校では、次のような能力を身につけ、かつ、所定の単位を取得した学生について卒業が認定される。

- 1、「現場主義」に基づき、実際に社会で通用するデザイン技術を身につける
- 2、「人間力の向上」として、コミュニケーション力が高く自己表現できる豊かな人間力を身につける
- 3、「確かな技術」として、高い技術力と伝統、ものづくりの精神を大事にするという精神を身につける

卒業の認定に関する方針や学生の修得単位数等を踏まえて卒業認定会議において卒業認定している。

卒業の認定に関する方針の公表方法

ホームページにある情報公開内学則の頁 (<https://okagakuen.com/information-disclosure/>)

(別紙)

※この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「-」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校名	岡学園トータルデザインアカデミー
設置者名	学校法人 岡学園トータルデザインアカデミー

### 1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者（家計急変による者を除く）		33 人	32 人	33 人
内 訳	第Ⅰ区分	22 人	22 人	
	第Ⅱ区分	- 人	- 人	
	第Ⅲ区分	- 人	- 人	
家計急変による支援対象者（年間）				0 人
合計（年間）				33 人
（備考）				

※本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号に掲げる区分をいう。

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

### 2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたこと取消しを受けた者の数

年間	0 人
----	-----

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	人	0 人	0 人
修得単位数が標準単位数の5割以下 (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が標準時間数の5割以下)	人	0 人	0 人
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況	人	0 人	0 人
「警告」の区分に連続して該当	人	0 人	0 人
計	人	0 人	0 人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遑って認定の効力を失った者の数

右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
年間	前半期	後半期
人	0 人	0 人

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	1 人
3月以上の停学	0 人
年間計	1 人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	0	人
訓告	0	人
年間計	0	人
(備考)		

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のもの限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が標準単位数の6割以下 （単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が標準時間数の6割以下）	人	0	0
G P A等が下位4分の1	人	9	2
出席率が8割以下その他学修意欲が低い状況	人	0	0
計	人	9	2
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	岡学園トータルデザインアカデミー
設置者名	学校法人 岡学園トータルデザインアカデミー

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	( <a href="https://okagakuen.com/information-disclosure/">https://okagakuen.com/information-disclosure/</a> )
収支計算書又は損益計算書	( <a href="https://okagakuen.com/information-disclosure/">https://okagakuen.com/information-disclosure/</a> )
財産目録	( <a href="https://okagakuen.com/information-disclosure/">https://okagakuen.com/information-disclosure/</a> )
事業報告書	( <a href="https://okagakuen.com/information-disclosure/">https://okagakuen.com/information-disclosure/</a> )
監事による監査報告（書）	( <a href="https://okagakuen.com/information-disclosure/">https://okagakuen.com/information-disclosure/</a> )

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
服飾・家政	服飾・家政専門課程	ファッション科ファッションクリエイターコース	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	62 単位時間/単位	13 単位時間/単位	9 単位時間/単位	37 単位時間/単位	3 単位時間/単位	1700単位時間
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
30人	24人	0人	11人	14人	25人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

(概要) 学期制度…◆第1学期4月1日から7月31日◆第2学期8月1日から12月31日  
◆第3学期1月1日から3月31日 始業・終了時刻9時30分より15時30分

成績評価の基準・方法

(概要)  
出席率・授業態度・試験・平常成績・課題評価などを基に総合評価

卒業・進級の認定基準

(概要)  
出席率・規定履修単位の取得、必須履修科目の履修認定

学修支援等

(概要)  
長期欠席者への連絡・相談・指導(クラス担任実施)、メンタルカウンセリング対応(外部専門家)



卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
10 人 100.0%	1 人 10.0%	6 人 60.0%	3 人 30.0%
（主な就職、業界等） ファッション・アパレル業界、縫製業、ウエディング業界			
（就職指導内容） 就労・職業観の醸成、自己理解、礼儀・マナー、履歴書添削・面接指導、企業・職種理解等			
（主な学修成果（資格・検定等）） 各検定 AFT色彩、マナープロトコール、 ファッションビジネス能力検定、洋裁技術認定、パターンメイキング、ドレメ式教員認定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
21 人	1 人	4.8%
（中途退学の主な理由） 進路変更、健康上の理由		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期的な個人面談によるメンタルヘルスケアの実施。個々の状況により保護者との三者面談の実施。中退者に関しては就職を含めた進路相談の実施。		

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士	
服飾・家政		服飾・家政専門課程	ファッション科ファッションスタイリングコース	○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類			
			講義	演習	実習	実験
2 年	昼	62 単位時間/単位	15 単位時間/単位	11 単位時間/単位	33 単位時間/単位	3 単位時間/単位
			1700単位時間			
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
30 人		33 人		11 人	14 人	25 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要） 学期制度…◆第1学期4月1日から7月31日◆第2学期8月1日から12月31日  
◆第3学期1月1日から3月31日 始業・終了時刻9時30分より15時30分

成績評価の基準・方法

（概要）  
出席率・授業態度・試験・平常成績・課題評価などを基に総合評価

卒業・進級の認定基準

（概要）  
出席率・規定履修単位の取得、必須履修科目の履修認定

学修支援等

（概要）  
長期欠席者への連絡・相談・指導（クラス担任実施）、メンタルカウンセリング対応（外部専門家）

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
8 人 100.0%	0 人 0.0%	6 人 75.0%	2 人 25.0%

（主な就職、業界等）

ファッション・アパレル業界、縫製業、ウエディング業界

（就職指導内容）

就労・職業観の醸成、自己理解、礼儀・マナー、履歴書添削・面接指導、企業・職種理解等

（主な学修成果（資格・検定等））

各検定 AFT色彩、マナープロトコール、

ファッションビジネス能力検定、ファッション販売能力検定、ブライダルコーディネート技能検定

(備考) (任意記載事項)

### 中途退学の現状

年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
29 人	3 人	10.3%

(中途退学の主な理由)

進路変更、健康上の理由

(中退防止・中退者支援のための取組)

定期的な個人面談によるメンタルヘルスケアの実施。個々の状況により保護者との三者面談の実施。中退者に関しては就職を含めた進路相談の実施。

### ①学科等の情報

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養	文化・教養専門課程	デザインビジネス科グラフィックデザインコース	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	62 単位時間/単位	18 単位時間/単位	18 単位時間/単位	19 単位時間/単位	7 単位時間/単位	1700単位時間
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
30 人	34 人		11 人	14 人	25 人		

### カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要) 学期制度…◆第1学期4月1日から7月31日◆第2学期8月1日から12月31日  
◆第3学期1月1日から3月31日 始業・終了時刻9時30分より15時30分

### 成績評価の基準・方法

(概要)

出席率・授業態度・試験・平常成績・課題評価などを基に総合評価

### 卒業・進級の認定基準

(概要)

出席率・規定履修単位の取得、必須履修科目の履修認定			
学修支援等			
(概要) 長期欠席者への連絡・相談・指導(クラス担任実施)、メンタルカウンセリング対応(外部専門家)			
卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
18 人	2 人	15 人	1 人
100.0%	11.1%	83.3%	5.6%
(主な就職、業界等) 出版・広告業界、web、ゲーム・イラスト業界			
(就職指導内容) 就労・職業観の醸成、自己理解、礼儀・マナー、履歴書添削・面接指導、企業・職種理解等			
(主な学修成果(資格・検定等)) 各検定 AFT色彩、マナープロトコール、 デザインビジネス科…illustratorクリエイター能力検定、Photoshopクリエイター能力検定、webクリエイター能力検定			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
35 人	2 人	5.7%
(中途退学の主な理由) 進路変更、健康上の理由		
(中退防止・中退者支援のための取組) 定期的な個人面談によるメンタルヘルスケアの実施。個々の状況により保護者との三者面談の実施。中退者に関しては就職を含めた進路相談の実施。		

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士	
文化・教養		文化・教養専門課程	デザインビジネス科イラストデザインコース	○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類			
			講義	演習	実習	実験
2 年	昼	62 単位時間/単位	13 単位時間/単位	13 単位時間/単位	7 単位時間/単位	29 単位時間/単位
			1700単位時間			
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40 人	60 人		11 人	14 人	25 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要） 学期制度…◆第1学期4月1日から7月31日◆第2学期8月1日から12月31日  
◆第3学期1月1日から3月31日 始業・終了時刻9時30分より15時30分

成績評価の基準・方法

（概要）  
出席率・授業態度・試験・平常成績・課題評価などを基に総合評価

卒業・進級の認定基準

（概要）  
出席率・規定履修単位の取得、必須履修科目の履修認定

学修支援等

（概要）  
長期欠席者への連絡・相談・指導（クラス担任実施）、メンタルカウンセリング対応（外部専門家）

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
23 人	5 人	11 人	7 人
100.0%	21.7%	47.8%	30.4%

（主な就職、業界等）

出版・広告業界、web、ゲーム・イラスト業界

（就職指導内容）

就労・職業観の醸成、自己理解、礼儀・マナー、履歴書添削・面接指導、企業・職種理解等

（主な学修成果（資格・検定等））

各検定 AFT色彩、マナープロトコール、

デザインビジネス科…illustratorクリエイター能力検定、Photoshopクリエイター能力検定、webクリエイター能力検定

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
53 人	1 人	1.9%
(中途退学の主な理由) 進路変更、健康上の理由		
(中退防止・中退者支援のための取組) 定期的な個人面談によるメンタルヘルスケアの実施。個々の状況により保護者との三者面談の実施。中退者に関しては就職を含めた進路相談の実施。		

### ①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士	
文化・教養		文化・教養専門課程	長野プロデュース科	○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類			
			講義	演習	実習	実験
2 年	昼	62 単位時間/単位	18 単位時間/単位	18 単位時間/単位	19 単位時間/単位	7 単位時間/単位
		1700単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
30 人		12 人		11 人	14 人	25 人

### カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要) 学期制度…◆第1学期4月1日から7月31日◆第2学期8月1日から12月31日  
◆第3学期1月1日から3月31日 始業・終了時刻9時30分より15時30分

### 成績評価の基準・方法

(概要)  
出席率・授業態度・試験・平常成績・課題評価などを基に総合評価

### 卒業・進級の認定基準

(概要)  
出席率・規定履修単位の取得、必須履修科目の履修認定

学修支援等			
(概要) 長期欠席者への連絡・相談・指導(クラス担任実施)、メンタルカウンセリング対応(外部専門家)			
卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
9 人 100.0%	0 人 0.0%	7 人 77.8%	2 人 22.2%
(主な就職、業界等) ホテル・観光業、出版・広告業界、web、			
(就職指導内容) 就労・職業観の醸成、自己理解、礼儀・マナー、履歴書添削・面接指導、企業・職種理解等			
(主な学修成果 (資格・検定等) ) 各検定 AFT 色彩、マナープロトコール、 illustratorクリエイター能力検定、Photoshopクリエイター能力検定、webクリエイター能力検定 観光プランナー			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
17 人	2 人	11.8%
(中途退学の主な理由) 進路変更、健康上の理由		
(中退防止・中退者支援のための取組) 定期的な個人面談によるメンタルヘルスケアの実施。個々の状況により保護者との三者面談の実施。中退者に関しては就職を含めた進路相談の実施。		

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		服飾・家政専門課程	高度専攻科				
文化・教養		文化・教養専門課程					
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1 年	昼	31 単位時間/単位	6 単位時間/単位	4 単位時間/単位	19 単位時間/単位	2 単位時間/単位	
			850単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
30 人		9 人		11 人	14 人	25 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）			
(概要) 学期制度…◆第1学期4月1日から7月31日◆第2学期8月1日から12月31日 ◆第3学期1月1日から3月31日 始業・終了時刻9時30分より15時30分			
成績評価の基準・方法			
(概要) 出席率・授業態度・試験・平常成績・課題評価などを基に総合評価			
卒業・進級の認定基準			
(概要) 出席率・規定履修単位の取得、必須履修科目の履修認定			
学修支援等			
(概要) 長期欠席者への連絡・相談・指導(クラス担任実施)、メンタルカウンセリング対応(外部専門家)			
卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
14 人 100.0%	人 0.0%	8 人 57.1%	6 人 42.9%
(主な就職、業界等)			
ファッション・アパレル業界、出版・広告業界、ゲーム・イラスト業界			
(就職指導内容)			
就労・職業観の醸成、自己理解、礼儀・マナー、履歴書添削・面接指導、企業・職種理解等			
(主な学修成果（資格・検定等）)			



各検定 AFT色彩、マナープロトコール、  
ファッションビジネス能力検定、洋裁技術認定、ファッション販売能力検定、パターンメイキング技術認定  
illustratorクリエイター能力検定、Photoshopクリエイター能力検定、webクリエイター能力検定

(備考) (任意記載事項)

#### 中途退学の現状

年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
15 人	1 人	6.7%

(中途退学の主な理由)

進路変更

(中退防止・中退者支援のための取組)

定期的な個人面談によるメンタルヘルスケアの実施。個々の状況により保護者との三者面談の実施。中退者に関しては就職を含めた進路相談の実施。

## ②学校単位の情報

### a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考(任意記載事項)
ファッション科ファッションクリエーターコース	250,000 円	660,000 円	200,000 円	施設・維持費
ファッション科ファッションスタイリングコース	250,000 円	660,000 円	200,000 円	施設・維持費
デザインビジネス科グラフィックデザインコース	250,000 円	660,000 円	200,000 円	施設・維持費
デザインビジネス科イラストデザインコース	250,000 円	660,000 円	200,000 円	施設・維持費
長野プロデュース科	250,000 円	660,000 円	200,000 円	施設・維持費
高度専攻科	250,000 円	600,000 円	130,000 円	施設・維持費

修学支援 (任意記載事項)  
高度専攻科において当校からの進級者は入学金を全額免除

### b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページにある情報公開内職業実践専門課程の頁 ( <a href="https://okagakuen.com/information-disclosure/">https://okagakuen.com/information-disclosure/</a> )		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
主な評価項目は、教育理念・目的、教育活動、学修成果、教育環境、社会貢献等である。 これらを教育専門機関、企業、生徒等によるメンバーにて学校関係者評価を実施。得られた各項目における意見・アドバイスを基に振り返りを行い学校運営全般の改善に繋げている。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
大学 教育学系	2022年4月1日から2023年3月31日	専門機関
デザイン関連企業	2022年4月1日から2023年3月31日	企業
大学 教育学系	2022年4月1日から2023年3月31日	専門機関
デザイン関連企業	2022年4月1日から2023年3月31日	企業
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページにある情報公開内職業実践専門課程の頁 ( <a href="https://okagakuen.com/information-disclosure/">https://okagakuen.com/information-disclosure/</a> )		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

### c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページ <a href="https://okagakuen.com">https://okagakuen.com</a>
---

(別紙)

※この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「-」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校名	岡学園トータルデザインアカデミー
設置者名	学校法人 岡学園トータルデザインアカデミー

### 1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者（家計急変による者を除く）		17 人	18 人	29 人
内 訳	第Ⅰ区分	17 人	18 人	
	第Ⅱ区分	-	-	
	第Ⅲ区分	-	-	
家計急変による支援対象者（年間）				0 人
合計（年間）				29 人
(備考)				

※本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号に掲げる区分をいう。

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

### 2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0 人
----	-----

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。） 高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	人	0 人	0 人
修得単位数が標準単位数の5割以下  (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が標準時間数の5割以下)	人	0 人	0 人
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況	人	0 人	0 人
「警告」の区分に連続して該当	人	0 人	0 人
計	人	0 人	0 人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遑って認定の効力を失った者の数

右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。） 高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校 (修業年限が2年以下のものに限る。)	
年間	人	人
前半期	0	人
後半期	0	人

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	—
3月以上の停学	0 人
年間計	0 人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	0 人
訓告	0 人
年間計	0 人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のもの限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
		年間	前半期
修得単位数が標準単位数の6割以下 （単位制によらない専門学校にあつては、履修科目の単位時間数が標準時間数の6割以下）		0 人	0 人
G P A等が下位4分の1		7 人	2 人
出席率が8割以下その他学修意欲が低い状況		0 人	0 人
計		7 人	2 人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。